



## 自分を変えたいとき

『スタンフォードの自分を変える教室』  
ケリー・マクゴニガル著 神崎朗子訳  
大和書房 2012

テスト前なのに、勉強を後回しにしてスマホに熱中してしまい後悔...

こんな風に誘惑に負けたり、やるべきことを先延ばしにして、悩んでいる人はたくさんいます。

意志力（感情や欲望をコントロールする能力）をテーマにしたこの本で、自分をコントロールする方法を身につけてみませんか。



## 英語

『ひらめき！英語迷言教室 ジョークのオチを考えよう』 右田邦雄著  
岩波ジュニア新書 岩波書店 2022

英語のおしゃれな表現や迷言のオチを、穴埋め式の問題で考えてみましょう！謎解きとあわせて、ワンポイント解説もあります。

本のタイトルは「迷言教室」ですが、心にとめておきたい「名言」もたくさん。次のオードリー・ヘプバーンの名言、空欄に入る語は何でしょう？

「Nothing is impossible. The word itself says: "I'm ( )"」



はと時計 5月号

2025年5月7日発行

# いろいろな教室

新学期が始まり1か月。新しい環境には、少しづつなれてきましたか？学校の勉強だけでなく、いろんなことを始めてみたいと思っている人もいるかもしれませんね。そこで、今回はタイトルに「教室」が入っている本を集めてみました。

松蔭中高図書館  
library@shoin-jhs.ac.jp 担当 福永



## デザイン

『だれでもデザイン 未来をつくる教室』 山中俊治著  
朝日出版社 2021

2017年に、高校生向けに行われたデザインの特別授業をまとめた1冊です。

「デザインは、いつも誰かをハッピーにしようとしている」。だから、作る自分もハッピーでなくちゃいけない、ということで授業の様子は楽しく刺激的です。



## 作文の書き方

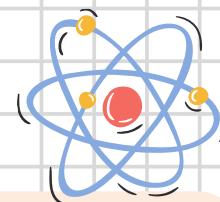
『苦手から始める作文教室 文章が書けたらいいことはある？』 津村記久子著 ちくまQブックス 筑摩書房 2022

著者は作家の津村記久子さん。作家なら、すらすら文章が書けるのでは、という予想と違い、津村さんは「作文が年々苦手になって」いるそうです。そんな津村さんによる作文教室はわかりやすく、文章を書いてみようかなという気持ちになります。エッセイとしても楽しめる1冊。

## お金

『僕らの未来が変わる お金と生き方の教室』 池上彰監修 Gakken 2023

お金の意味やお金と世の中のしくみ、上手なお金との付き合い方など、いろいろなテーマをわかりやすく解説。お金について学び、これから生き方や幸せ、社会についても考えてみましょう。



## 世界でいちばん素敵なお教室

『世界でいちばん素敵なお教室』 橋本実千代監修 三才ブックス 2019

知っておきたい75種類の色。色名の由来や、「なぜ情熱の赤と言うの？」といった色の豆知識もあり、楽しくページをめくることができます。この「世界でいちばん素敵なお教室」シリーズのうち「百人一首の教室」、「時間の教室」、「古代史の教室」、「単位の教室」も図書館にありますよ。



## 防災

『子どものための防災教室 防災グッズがわかる本』 今泉マユ子著  
理論社 2021

「もしものとき」のために、何を準備したらいいの？そんな疑問にこたえる基本の防災グッズを紹介。選び方ものっていうので、迷った時の参考になりますよ。



## 小説

『そらをわたる教室』 伊与原新著 文藝春秋 2023

定時制高校に通うのは、年齢も事情もそれぞれ異なる生徒たち。熱血ではない、ひょうひょうとした藤竹先生の存在と科学部の活動を通して生徒たちは変化していきます。 「どんな人間も、その気にさえなれば、必ず何かを生み出せる。」 テレビドラマ化もされた青春科学小説です。



## 小説

『飛ぶ教室』 エーリヒ・ケストナー作 池田香代子訳 岩波少年文庫 岩波書店 2006

お話の舞台はドイツの寄宿学校。登場人物の5人の少年たちは、腕っぷしの強い少年、読書家、優等生など、それぞれ個性的です。性格は全く異なりますが、その友情はうらやましくなるくらい。

ふりがなが多めの講談社青い鳥文庫（山口四郎訳）や、軽快な訳の光文社古典新訳文庫（丘沢静也訳）もあります。自分が読みやすい訳を探してみるのもいいですね。

## 第71回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 入りました。

## 中学

『わたしは食べるのが下手』天川栄人作 小峰書店 2024

※『スラムに水は流れない』ヴァルシャ・バジャージ著 あすなろ書房 2024

『鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者』竹内絢子著 くもん出版 2024

## 高校

『銀河の図書室』名取佐和子著 実業之日本社 2024

『夜の日記』ヴィーラ・ヒラナンダニ著 作品社 2024

※『「コーダ」のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて』五十嵐大著 紀伊國屋書店 2024

※の2冊のみ近日入荷

## (苦手な人向け) 読書感想文を書くときのポイント

読書感想文は本の感想ではなく、本を通して自分のことを書きます。本を読んで印象に残った部分を引用し、自分が経験した似た場面と照らし合わせる。「主人公は私と同じように、こう感じたのかも」「自分だったらこうしたかもしれない」

## 【はじめ】

- ・どんな本を読んだか
- ・一番心に残ったのは
- ・なぜ心に残ったか



## 【まんなか】

- ・私にもよく似た経験があります（具体的に）

## 【おわり】

- ・本の内容を私と比べると
- ・この本は私に〇〇を言いたいのだと思う
- ・これから私はこうしたい

の形で書いてみましょう。

(溝端夫妻が講座で使う「山田式」読書感想文指導法から)

神戸新聞 2023.8.13 「夏の読書感想文もう悩まない！ 人気講座 記者が教わったのは… 溝端夫妻 本を通して自分のこと書こう」より  
(図書館にある日経テレコン21で記事の全文が読めます)

## 『ほんのひと手間で劇的に変わるスマホ写真の撮り方 iPhone Android対応』吉住志穂著 技術評論社 2023

音声ボタンのシャッターを使うとしっかり構えることができる。鏡の映り込み、ぼかし、フィルターを効果的に利用する。料理写真の構図のコツ、通行人をわざとぶれさせ動きを出す、など、ひとつレベルが上のスマホ写真、撮ってみませんか？

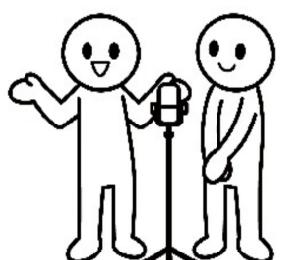


## リクエスト本

## 『漫才過剰考察』

高比良くるま著 辰巳出版  
2024

2連覇を果たして後悔（！）した令和ロマンのくるまのM-1分析。歴史を振り返り、それぞれのコンビの強み、流れ、客と審査員の影響、SNSの要素。失敗しない客のイジり方、東西南北の笑いの比較、海外で受ける日本のお笑い、巻末に粗品と対談。



## 新着図書紹介

## 『ちいかわ 人生のことわざ』

ナガノ イラスト 講談社 2025

草むしり検定で、頑張った自分じゃなくハチワレだけが合格してしまった時、「樂あれば苦あり、苦あれば樂あり」。

空腹に耐えかねたモモンガはちいかわの手をパクリ「堪忍袋の緒が切れる」ちいかわ。

ちいかわからもらった青いリボンでうきうきのハチワレ。でも「禍福は糾える縄のごとし」

ちいかわワールドでことわざを理解してみよう。思わぬ発見があるかも。

## 『見えないボクと盲導犬アンジーの目もあてられない日々』

栗山龍太原作 小学館 2023



動物病院に行ったとき、（見えないから）アンジーだと思ってなでていたら女医さんの頭だった…（え、これって笑っていいの？）このエピソードがきっかけでこの本は生まれました。

お化け屋敷に行ったとき、あまりに暗くて彼を楯に家族みんなが隠れるようにして進んだり、盲導犬などのに入るのを拒否するお店の態度の東西比較や、

点字のない自動販売機はロンアンルーレット！とか、ユーモアを交えて視覚障害者の生活を伝えてくれています。

## 『くまのプーさん今日からはじめる毎日を豊かにする100のこと』講談社 2024

イギリスの熊といえば、もうすぐ「パディントン3」の映画が公開されますが、こちらも根強い人気！ 例えば

24. 今日 会いたい人はいますか？ 1人でも顔が思い浮かべば、人生は十分幸せなんです。10人も20人も必要ないんです。そもそも一日でそんなに会えないですから。

ちょっとした毎日の楽しいアクセントを提案しています。

